

# 水害・土砂災害:避難行動ワークシート (防災マップからの避難行動判定フロー) ①

・・避難の理解力向上キャンペーン・・ 提案型協働事業 武豊町:防災ボランティアの会 協働:武豊町防災交通課

計画の進め方・・・台風・豪雨時に備えて避難行動を確認しましょう。

1. ハザードマップ（防災マップ）を全戸配布して避難行動判定ワークシートを作成いただきます。
2. ハザードマップ（防災マップ）を参照し、自宅が河川の色付き地区内に有るか否か確認しマーキングする。
3. 避難行動ワークシートで「住まいの浸水情報」を整理してみましょう。（ページ②）
4. ハザードマップで自宅が色付き内のとき、避難先について設問判定して意思決定しましょう。（ページ③）
5. 自宅場所が地図の色付きの場合、避難についてと自宅地の由来等を認識しましょう。（ページ④）

## ◆ 避難行動ワークシートで自宅情報を認識しましょう。

避難行動ワークシート ・まずは自宅情報を整理しよう。 ②

1. 台風・豪雨に備えてハザードマップで、自宅状況を認識し避難が必要か否か確認しましょう。  
水害等の避難先として考えている場所 「自宅・親戚知人宅・指定避難所( )」

◇避難行動ワークシートで住まい 地区の該当事項に○印記入してください。

- ①南海トラフ地震後の津波浸水地内ですか。 ・地区内 ・地区外 ・知らない  
②高潮浸水地区内ですか。 ・地区内 ・地区外 ・知らない

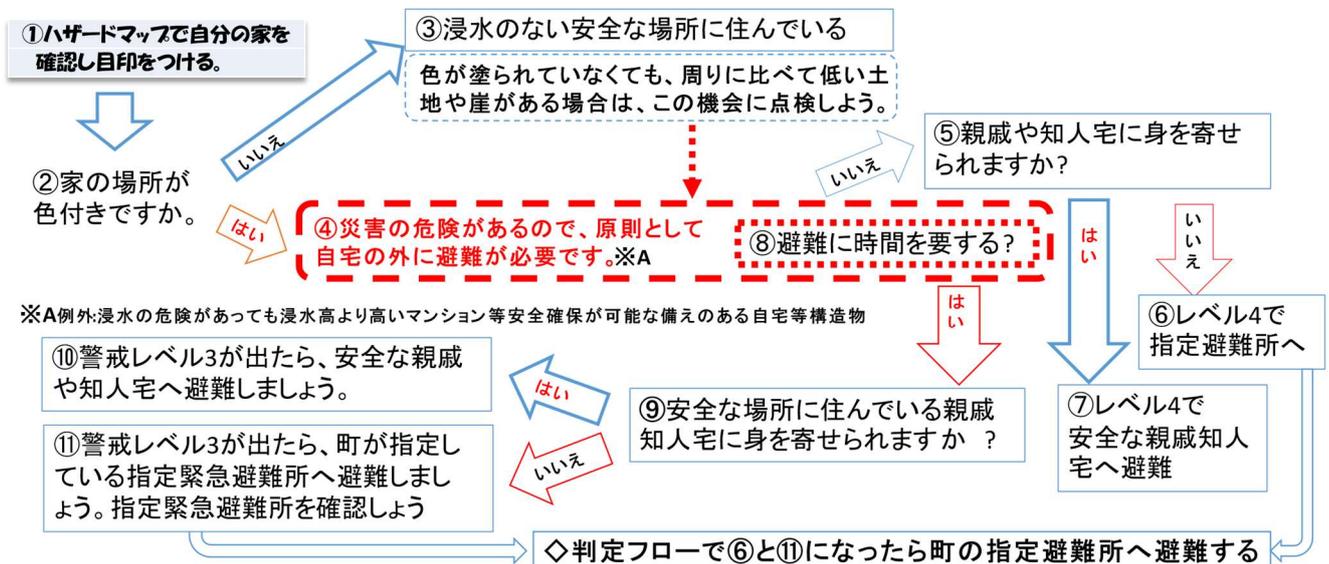
◇貴方の 住まいでの浸水情報 について記入ください。

災害情報とあなたの行動	有は○記 無は無記	過去に取った行動		避難した先に○印ください						
		自宅待機◎	避難○	自宅2階	役場会議室	校区避難所	公民館	親戚知人宅	空き地他	
過去の大雨で起きたこと・										
住まい近くに常に浸水有り										
過去に床下浸水有り										
過去に床上浸水有り										
過去にはないが、心配・		例・豪雨時の水はけが悪くなった等・								

避難行動ワークシート ③

## 2.ハザードマップで自宅を確認しよう・・・自宅に目印 ⇒色付き地区か確認

◇台風・豪雨時の住まい判定フローに○印のある方はハザードマップと一緒に避難行動判定フローを確認。



3. 避難について、自宅情報等知っている範囲で整理してみましょう。  
 該当項目に○印又は記入して、自宅を点検し備えを確認しましょう。

- ◇自宅が色付き地のとき、貴方は避難情報で警戒レベル3・4が出たらどうしますか。
  - ・避難しない（なぜ？・・・）
  - ・避難する⇒（避難先は？・・・）
- ◇現在の住宅に住まわれたのは・・・？
  - 祖先より・祖父母より・両親より・自ら新築（築何年？）・耐震診断の（有・無）
  - 土地由来は、知らない・山切土地・谷埋め地・盛土地・水田・農地・他言い伝え等ありますか。
  - わかる範囲で記入（

※この設問は、1～3項目について、自らの自宅環境を再認識するためのものです。

◆知識：武豊町の河川の源はため池です。ため池は、雨水が溜る地形にあり大雨や長雨時には放流されますが、降水量によっては氾濫し長雨や地震によっては堤が決壊する場合があります。町内河川の源8カ所のため池は、メールサービスでタイムリーに水位が送信され確認出来ます。こうした情報を避難行動判定に活かすには、判定基準を知り異常を感知する知識が必要です。危険段階の溢れや、地震による堤の亀裂から水漏れして土石流が発生することも警戒しましょう。

水害・土砂災害:避難行動ワークシート（防災マップから避難行動を判定しよう）

・避難の理解力向上キャンペーン・ 提案型協働事業:武豊町防災ボランティアの会 協働:武豊町防災交通課

自らの命は自ら守る意識の醸成をするには、平時より自ら置かれた災害リスクを認識しましょう。その為には、避難行動を促す普及啓発活動「避難の理解力向上キャンペーン」への理解が必要です。方法として、防災マップ(武豊町水害ハザードマップ)から自宅のリスクを確認して納得して頂くことです。

自宅のリスクに納得したら、避難について認識し警戒レベルに従い避難開始時間を設定する。避難行動では、コロナ感染症対策として三密を回避した避難をしてください。

(参照資料石川・堀川・新川水系流域浸水予想図・想定最大規模・堤決壊想定・町内浸水報告記録)

災害時の情報伝達として、避難勧告等に関するガイドラインの・警戒レベル3：避難準備情報、警戒レベル4・避難勧告・指示(緊急)等・地域の状況に応じて避難を促す情報として発令されます。避難所開設、分散避難として知人・親戚など予め取付けて、指定避難所や地区自主防災等からも避難受入れ情報を入手出来るよう日頃から訓練しておきましょう。

まずは、自宅状況と避難行動の判定として、「自宅2階等か、避難(・知人親戚・指定先)」か決める。  
 ・避難する場合避難先を2カ所以上・①指定避難所( )①避難路( )  
 ※右①②に避難先避難路を記入してください。 ②知人・親戚( )②避難路( )  
 ・避難道路の危険箇所や浸水の(有・無)、避難に必要な時間( )を確認しておきましょう。

記入月日 .

区 組 記入者氏名

